

平成18年度予算

新年度予算
総額約253億円

市報

No.563

平成18年(2006)4月15日発行

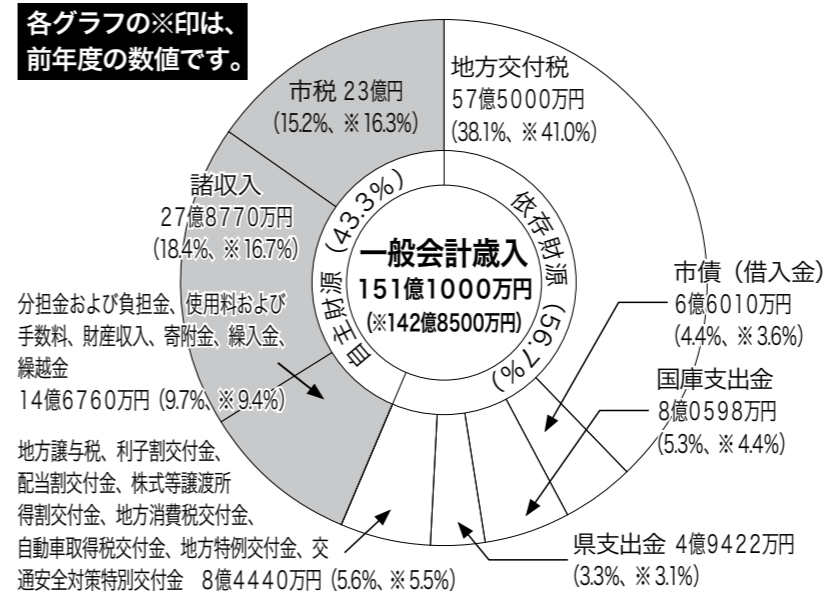
発行人：飯山市長 木内正勝
編集：飯山市役所総務部 庶務課秘書広報係
〒389-2292 長野県飯山市 大字飯山 1110-1
電話：0269-62-3111
FAX：0269-62-5990
インターネットホームページアドレス
<http://www.city.iiyama.nagano.jp>
E-mail：kikaku@city.iiyama.nagano.jp

もくじ

平成18年度予算の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25ページ
飯山市中学校適正規模等審議会が答申・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
3月定例会市議会から・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
デマンドバスの導入を検討中・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
飯山市国民健康保険税の税率改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
廃棄物の野外焼却の禁止について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
市役所の機構・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
いいやまづくり座談会の日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

飯山市自立計画の初年度始まる。重点施策8項目と新規投資事業を展開

各グラフの※印は、前年度の数値です。

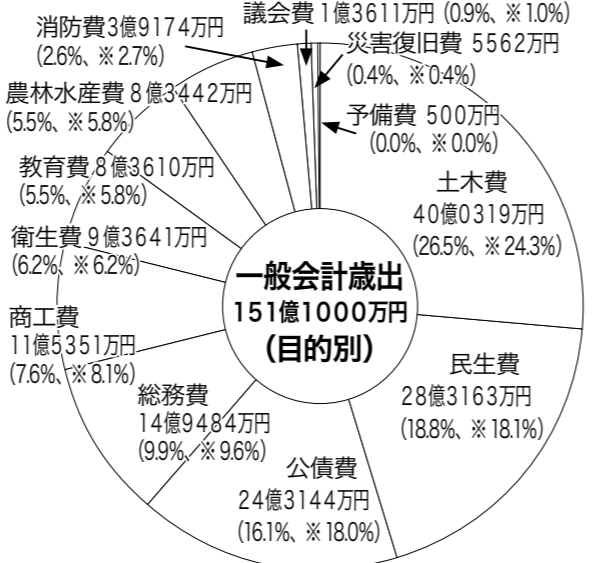
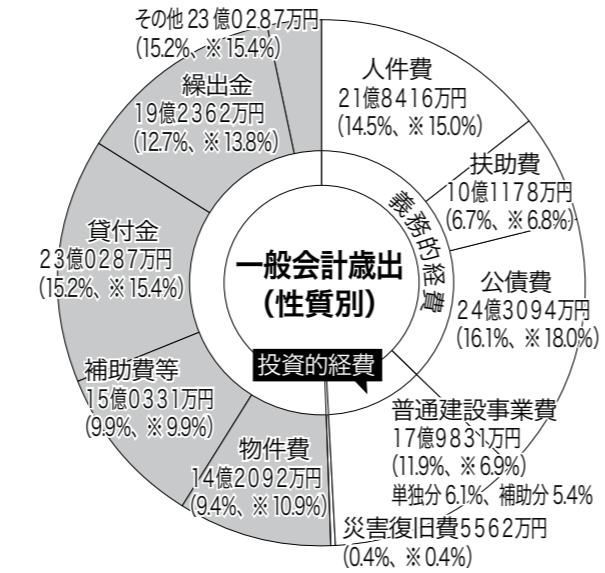


一般会計・特別会計等合わせて総額253億円にのぼる平成18年度予算が市議会3月定例会で可決成立しました。

18年度予算は、一般会計で昨年度当初比8億2500万円(5.8%)増えました。また、特別会計と水道事業会計では、下水道施設整備などの事業費減により、約1億1484万円(1.1%)の減となりました。

一般会計の歳入では、市税収入を昨年度より1.3%減と見込み、また普通地方交付税は前年度比2.8%減を計上しています(特別地方交付税は10%増)。補正財源は、ほとんど見込めない状況であり、また財源不足は基金繰入金などに依存しています。

歳出では、自立計画実行の初年度として歳出削減を図るとともに、新規投資事業を計上して、人口の維持増加施策を推進します。



予算額の大きな事業

公共交通対策事業(廃止代替バス等)	5973万
新公共交通システム構築事業	1500万
新エネルギー導入促進補助事業(太陽光発電システム導入補助)	250万
子育て応援事業(子育ておうえん券発行)	4815万
JR駐車場等整備事業(JR飯山駅南側駐車場舗装工事)	600万
健康をキーワードにした旅産業推進事業(森林療法・温泉療法・食療療法)	1900万
新幹線飯山駅広域活用研究事業	46万
都市と農村の共生・対流社会実験事業(モニターツアー等)	500万
障害者自立支援関係事業(障害者福祉計画策定、相談支援委託等)	215万
身体障害者・知的障害者入所措置事業	1億9858万
グループホーム運営事業	1578万
老人施設入所措置事業(北信広域連合分担金等)	8714万
高齢者いきがい対策事業(老人福祉センター等)	2078万
瑞穂地区介護施設整備補助事業(現瑞穂保育園利用)	2800万
総合福祉センター移転整備事業(新幹線駅周辺整備に伴う移転)	3億1117万

特徴的な事業(円)

児童手当等給付事業	1億6168万
保育所運営事業	3億9899万
学童クラブ運営補助	4206万
子育て支援事業	365万
生活保護事業	1億6315万
岳北広域分担金(新ごみ処理施設建設分含む)	4億5844万
リサイクル推進事業(分別収集)	2626万
アスパラガス産地再生事業(新植補助)	430万
国営飯山土地改良事業負担金	9392万
工業用地価格安定対策事業(貸付金)	4億3050万
飯山経済塾補助事業(商業経営塾補助等)	100万
ふるさと回帰支援事業	380万
橋りょう点検整備事業(みゆぎ野ライン橋劣化度調査)	300万
雪寒地域散水消雪・無散水融雪施設整備事業(散水：上町・福寿町・南町、無散水：福島)	4153万
地域防災対策整備事業(排水ポンプ設置、応急復旧用ダンプ購入)	2200万
寺まちサミット開催事業	181万

新幹線関連道路水路改良事業	2500万
城山公園桜更新樹勢回復事業	146万
新幹線駅前周辺整備区画整理事業	7億2125万
公共施設用地および代替地取得事業(土地開発公社貸付金)	13億9420万
新町団地建設事業(設計等)	1532万
若者定住・回帰支援住宅促進事業(戸建住宅販売、集合住宅建設促進)	592万
住宅耐震対策事業(耐震診断委託・耐震補強補助)	765万
地域防災計画策定事業(全面改訂)	200万
自主防災会育成強化事業	90万
ティームティーチング教員加配事業	658万
学校緊急連絡システム整備事業(学校と保護者間の通報システム)	90万
心の教室相談員設置事業	372万
文化財調査事業(重要文化財指定申請調査)	200万
ふるさと館事業(運営費)	1077万
市債元金償還金	21億4237万
支払利息(市債利子)	2億8907万

市税は前年度比1.3%減見込み 財源不足は市債と基金に大きく依存

★一般会計市債残高(H18年度末見込み)
128億9386万円
(一人当たり50万3175円)
★参考：H13年度末(残高のピーク時)
181億6394万円

※一人当たりの数値は、3月末現在の飯山市の人口25,625人を元に算出。



特別会計等の予算

(1万円未満端数処理)

会計名	予算額	主な事業
公共下水道事業	10億8025万円	飯山処理区 1億6350万円 浄化槽整備 3313万円
国民健康保険	21億8617万円	保険給付 14億5330万円 老人保健拠出金 4億9110万円 介護納付金 1億6600万円 健康増進プログラム支援 179万円 人間ドック費用助成 511万円
特定環境保全公共下水道事業	4億8134万円	
福祉企業センター	6729万円	
住宅新築資金等貸付事業	193万円	
老人保健医療	27億4975万円	
簡易水道等	1億6661万円	統合簡水整備 1836万円
土地取得事業	1825万円	
介護サービス	769万円	介護予防支援 594万円
農業集落排水事業	3億8489万円	
介護保険	20億0435万円	居宅介護サービス 8億0149万円 施設介護サービス 7億3770万円 地域包括支援センター 3011万円
ケーブルテレビ	2億3620万円	
特別会計分合計	93億8471万円	(昨年度95億3910万円)
水道事業会計	7億6729万円	水道施設整備 2900万円 老朽管更新 980万円
合計	101億5200万円	(昨年度102億6684万円)